

ニューヨーク模擬国連で本校生徒が 特別賞を受賞しました

3月25日から4月1日まで本校の中学生8名がアメリカ合衆国ニューヨークで行われましたGCI MUN（ニューヨーク模擬国連大会）に参加しました。

国際電気通信連合（ITU）と国際連合教育科学文化機関（UNESCO）の議会に参加した2チームがHonorable Mention（特別賞）を受賞しました。模擬国連は国際社会の中で1か国では解決できない問題を取り上げ、参加者が各国を代表する大使として議論を行い参加した国が納得できる決議文を作り上げていくことを目標にしています。

今回本校の受賞者は西アフリカにあるセネガルを代表し、コンピュータセキュリティ（ITU）と古美術品の違法取引（UNESCO）の議題に関する解決策を提案しました。ただ単に、国際的な問題に対する解決策を模索するだけではなく、代表するセネガルとはどのような国なのか、この問題に対するセネガルの立場とはどのようなものなのかを意見を構築する土台としてしっかりと調査することで、今までにはなかった幅広い視野を獲得することができたようです。

約1週間にわたる国際的な模擬国連大会への参加で、生徒たちは一回りも二回りも成長して帰ってくることができました。

